

(2) 土地利用状況

計画地には総合体育館と谷原親水広場が整備されており、その他敷地をグラウンドやテニスコートとして活用しています。

また、平成31年3月末で閉校となった旧谷原中学校は、校庭を旧谷原中学校多目的グラウンドとして活用しています。

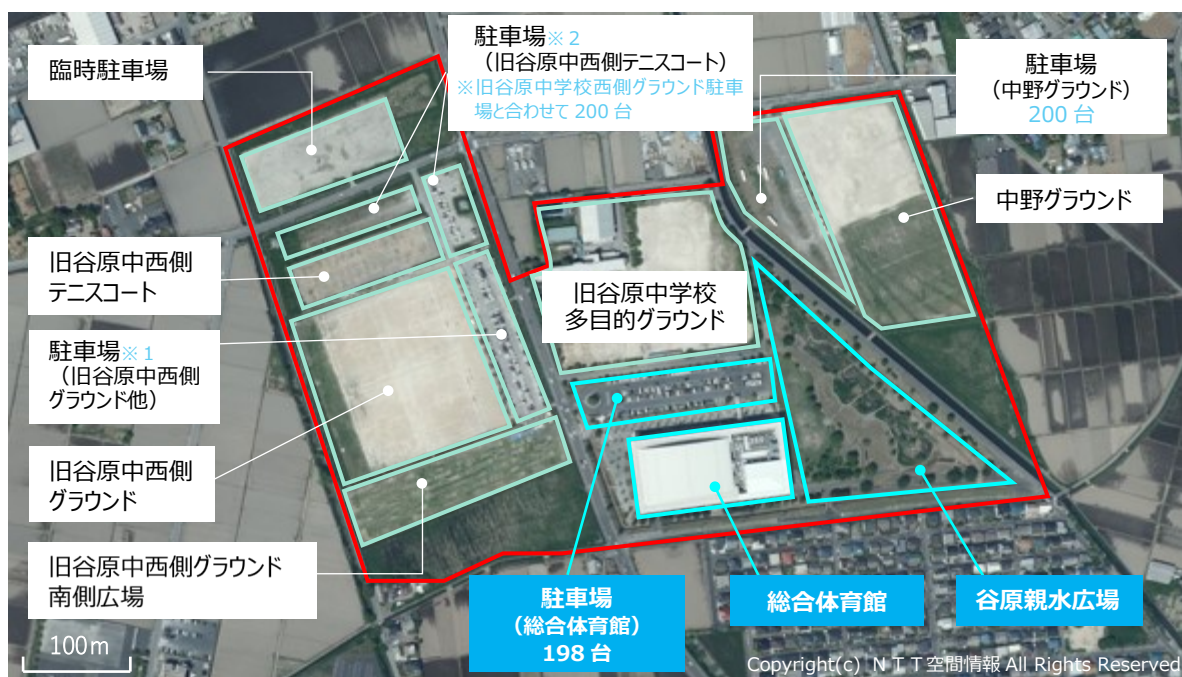


図 2-2 計画地の土地利用状況

(3) 交通アクセス

計画地の最寄駅は東武伊勢崎線武里駅であり、計画地までの距離は約 2.1 km、徒歩の場合、所要時間は約 30 分程度となります。なお、春日部駅、豊春駅、せんげん台駅から「総合体育館（ウイング・ハット春日部）」行きのバスが運行されています。

また、計画地の東側に国道 4 号、西側に国道 16 号が南北方向に縦断しているほか、計画地南側には県道 80 号線が東西方向に横断していることから、車でのアクセスは良好です。

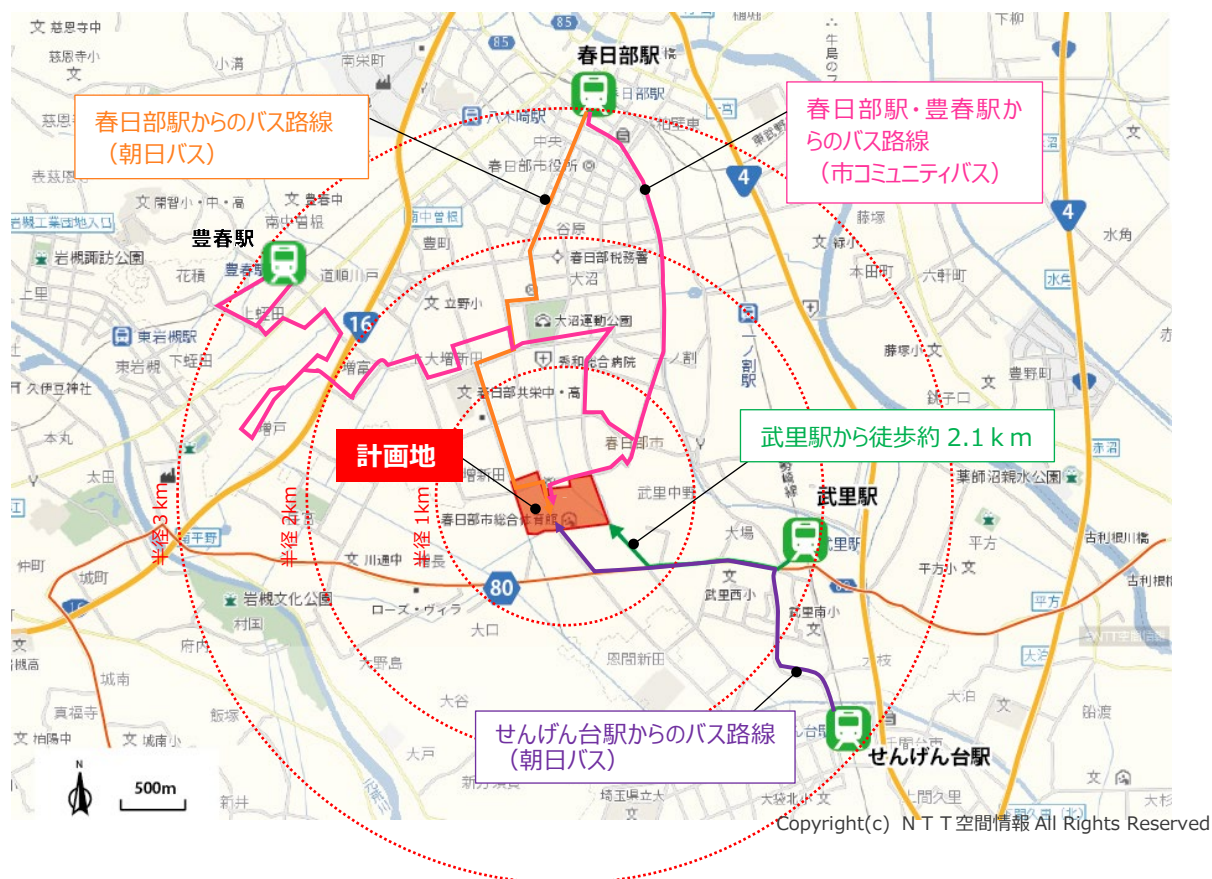


図 2-3 計画地の交通アクセス

総合体育館までの交通機関

- 東武伊勢崎線・東武野田線「春日部駅」西口
→朝日バス ウイング・ハット春日部行き（約 20 分）「ウイング・ハット春日部」下車
→市コミュニティバス（春バス）春日部駅西口～増戸・豊春駅ルート（約 25 分）「ウイング・ハット春日部」下車
- 東武野田線「豊春駅」東口下車 徒歩 2 分「豊春駅南」バス停
→市コミュニティバス（春バス）春日部駅西口～増戸・豊春駅ルート（約 35 分）「ウイング・ハット春日部」下車
- 東武伊勢崎線「武里駅」西口下車
→徒歩約 6 分 朝日バス「団地入口」バス停 ウイング・ハット春日部行き（約 10 分）「ウイング・ハット春日部」下車
- 東武伊勢崎線「せんげん台駅」西口
→朝日バス ウイング・ハット春日部行き（約 15 分）「ウイング・ハット春日部」下車

(4) 地形

計画地の地形は、全体的には平坦な地形を有していますが、4.0m～6.0mの間で起伏があります。下図の「F」で示した谷原親水広場は調整池のため地盤の高さが低くなっていますが、市の緊急輸送道路に指定されている「E」で示した道路付近もやや低くなっています。

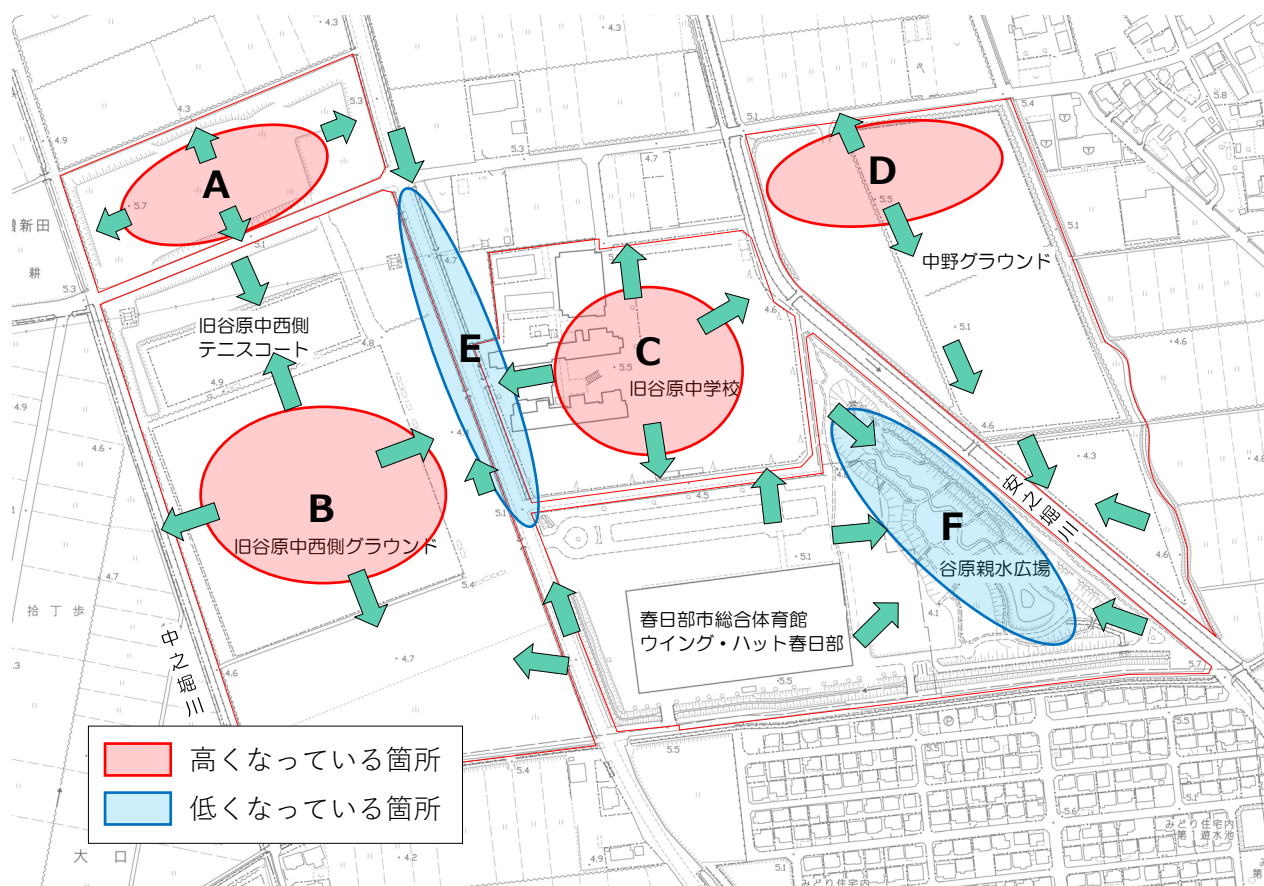


図 2-4 計画地の地形状況

(5) 準用河川と農業用排水路

計画地及び計画地周辺には準用河川である安之堀川や中之堀川、農業用排水路が通っています。なお、安之堀川及び中之堀川に河川保全区域はなく、河川区域は堤防から堤外地側となっています。

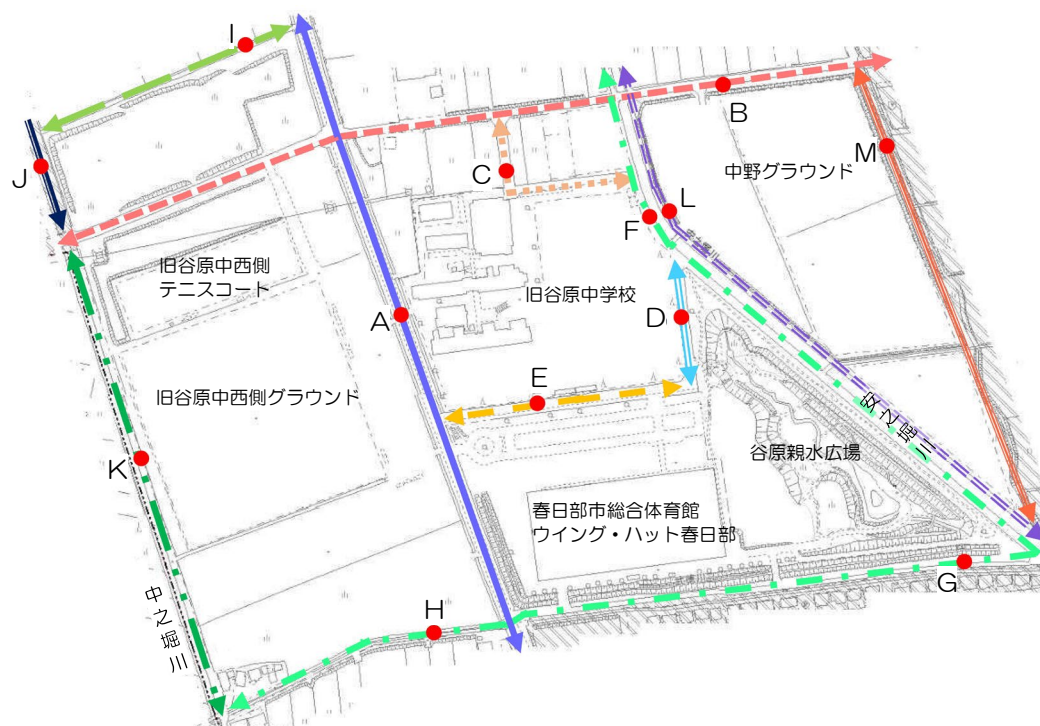
また、計画地内には周辺地域の農地のための農業用排水路が通っています。



図 2-5 計画地の河川及び農業用排水路位置

(6) 道路状況

計画地には 11 の道路が通っていますが、歩道幅員や道路幅員は異なります。また、下図で A と示した「市道 1-23 号線」は市指定の緊急輸送道路となっています。



No.	道路		計測地点	車道幅員(m)	歩道幅員(m)	道路幅員(m)
1	市道 1-23 号線		A	7.0	5.4	12.4
2	市道 2-21 号線		B	6.2	-	6.2
3	市道 4-120 号線		C	6.0	-	6.0
4	市道 4-121 号線		D	7.0	-	7.0
5	市道 4-122 号線		E	7.0	3.0	10.0
6	市道 4-124 号線		F	7.2	-	7.2
			G	2.5	-	2.5
			H	1.8	-	1.8
7	市道 4-128 号線		I	1.8	-	1.8
8	市道 4-175 号線		J	5.6	1.6	7.2
9	市道 4-176 号線		K	4.6	-	4.6
10	市道 6-29 号線		L	3.2	-	3.2
11	市道 6-40 号線		M	2.0	-	2.0

(出典：春日部市体育施設基本計画を元に作成)

図 2-6 周辺の道路状況

(7) 高圧電線

計画地北側に高圧電線の鉄塔が2基建設されており、東京電力武里変電所より中之堀川沿いに高さ14.6m、電圧66,000vの高圧電線が横断しています。建築可能な高さは高圧電線より3.6m以下と規制されています。



図 2-7 計画地内の高圧電線